

平成29年度 高知大学 出前公開講座

[in 佐川町]

募集定員

各クラス

30名

日程：平成29年10月11日(水)～10月25日(水)
 場所：佐川町名教館・牧野公園(16日午後のみ)

受講料

無料

開講講座一覧

日時	講座内容
第1回 10/11(水) 18時30分～ 20時15分	<h3>里地里山の生物多様性とその保全</h3> <p>高知大学理学部 教授 <small>いしかわ しんご</small> 石川 慎吾</p> <p>【講師略歴】 専門は植物生態学、保全生態学など。主な研究テーマとして、河辺や里地・里山などの自然攪乱や人為攪乱のある場所で生活している植物の生活様式を解明するとともに、そのような場所における生物多様性の保全についての研究に取り組んでいる。</p>
第2回 10/16(月) 10時30分～ 14時30分	<h3>イタチ、リス、リボン、マキノ、サカワ…全部コケ！ コケ植物の魅力 ～入門編～</h3> <p>第1部：座学(10:30～12:00) 場所：佐川町名教館 第2部：コケ観察(13:00～14:30) 場所：牧野公園 ※第1部、第2部どちらかのみでの参加でも構いません。</p> <p>高知大学工学部 教授 <small>まつい とおる</small> 松井 透 及び研究室所属学生</p> <p>【講師略歴】 専門は植物分類学(蘚苔類)。主な研究テーマとして、熱帯地方に分布するアブラゴケ目や温帯から寒帯域に分布するキンシゴケ科などの分類、また四国地方に分布している蘚苔類の分類や生育状況の研究などを手掛けている。</p>
第3回 10/25(水) 18時30分～ 20時15分	<h3>DNAを調べてわかってきた植物の分布変遷</h3> <p>高知大学客員講師(牧野植物園研究員) <small>せお あきひろ</small> 瀬尾 明弘</p> <p>【講師略歴】 専門は植物分類学、生物地理学など。2014年より牧野植物園の研究員として従事している。主に温帯から熱帯地域の植物に関して研究や、東アジアに分布する植物の系統地理学的研究・セリ科植物の分類学的再検討などに取り組んでいる。</p>

申し込み日 各講座の前日まで

申し込み先 佐川町教育委員会 (TEL 0889-22-1110)

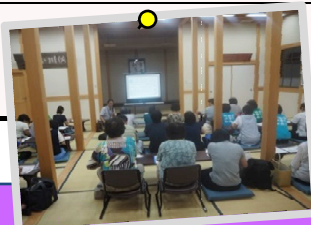
※当日の参加も可能ですが、できるだけ事前にお申し込み下さい。

主催：高知大学地域連携推進センター・域学連携推進部門／共催：佐川町教育委員会

受講される方には
 テキストを配布し、
 2回以上出席された
 方には修了証書を
 授与します。

講座題目・講師一覧

開催日	時間	講座の内容と講師								
	18:30~ 18:45	開 講 式								
第1回 10月11日 (水)	18:45 ~ 20:15	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">題目</td> <td>里地里山の生物多様性とその保全</td> <td style="width: 20%;">講師</td> <td>石川 慎吾</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>【内容】 里地里山といわれる地域には、食料を生産する場である田んぼや畑、果樹園だけでなく、草地、雑木林、植林あるいは小川やため池など多様な生態系が存在し、多様な動植物が暮らす自然が広がっています。耕作、刈取り、伐採、火入れなどの人間活動が適度な攪乱となり、里地里山には多様な動植物が息息・生育する豊かな自然が育まれてきました。しかし近年になって、中山間地の少子高齢化が進んで耕作が放棄される田畑も多く、草地や雑木林、植林の管理も不十分となり、暗く密生した藪が急速に拡大しています。それに伴って、野生動物による農林業被害や自然植生への悪影響も拡大するなど、里地・里山の生活環境や生物多様性が著しく劣化しています。この講座では、里地里山に生育する植物を中心に人の暮らしとの関連性を通して解説し、里地里山の生物多様性を保全する意味について考えたいと思います。</p> </td> </tr> </table>	題目	里地里山の生物多様性とその保全	講師	石川 慎吾	<p>【内容】 里地里山といわれる地域には、食料を生産する場である田んぼや畑、果樹園だけでなく、草地、雑木林、植林あるいは小川やため池など多様な生態系が存在し、多様な動植物が暮らす自然が広がっています。耕作、刈取り、伐採、火入れなどの人間活動が適度な攪乱となり、里地里山には多様な動植物が息息・生育する豊かな自然が育まれてきました。しかし近年になって、中山間地の少子高齢化が進んで耕作が放棄される田畑も多く、草地や雑木林、植林の管理も不十分となり、暗く密生した藪が急速に拡大しています。それに伴って、野生動物による農林業被害や自然植生への悪影響も拡大するなど、里地・里山の生活環境や生物多様性が著しく劣化しています。この講座では、里地里山に生育する植物を中心に人の暮らしとの関連性を通して解説し、里地里山の生物多様性を保全する意味について考えたいと思います。</p>			
		題目	里地里山の生物多様性とその保全	講師	石川 慎吾					
<p>【内容】 里地里山といわれる地域には、食料を生産する場である田んぼや畑、果樹園だけでなく、草地、雑木林、植林あるいは小川やため池など多様な生態系が存在し、多様な動植物が暮らす自然が広がっています。耕作、刈取り、伐採、火入れなどの人間活動が適度な攪乱となり、里地里山には多様な動植物が息息・生育する豊かな自然が育まれてきました。しかし近年になって、中山間地の少子高齢化が進んで耕作が放棄される田畑も多く、草地や雑木林、植林の管理も不十分となり、暗く密生した藪が急速に拡大しています。それに伴って、野生動物による農林業被害や自然植生への悪影響も拡大するなど、里地・里山の生活環境や生物多様性が著しく劣化しています。この講座では、里地里山に生育する植物を中心に人の暮らしとの関連性を通して解説し、里地里山の生物多様性を保全する意味について考えたいと思います。</p>										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">題目</td> <td>イタチ、リス、リボン、マキノ、サカワ…全部コケ！ コケ植物の魅力 ～入門編～</td> <td style="width: 20%;">講師</td> <td>下記参照</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>第1部：座学（10：30～12：00） 講師：清水 一輝・福嶋 一矢・松井 透 第2部：コケ観察（13：00～14：30） 講師：篠崎 幸太・立野 卓月・松井 透</p> <p>※第1部、第2部どちらかのみでの参加でも構いません。</p> <p>【内容】 イタチやリスと言われてみなさんは何を連想しますか？ もちろん動物ですよ。実は、これらはコケ植物の名前の一部でもあるのです。このほかにも姿や色、人名、地名などから名前が付けられたコケ植物がたくさんあります。しかし、それらが実際にどのような特徴を持っているのか詳しく知っている人は少ないかと思ひます。そもそも、コケ植物をじっくり観察する機会はほとんど無いですよ…。そこで、今回はコケ植物のおもしろさや魅力について、特徴的な名前の種を中心に、簡単に知っていただけるような入門授業を行います。さらに、野外で実際にコケ植物を近くで見て触って体験できる観察会も企画しています。ぜひご参加ください。</p> </td> </tr> </table>	題目	イタチ、リス、リボン、マキノ、サカワ…全部コケ！ コケ植物の魅力 ～入門編～	講師	下記参照	<p>第1部：座学（10：30～12：00） 講師：清水 一輝・福嶋 一矢・松井 透 第2部：コケ観察（13：00～14：30） 講師：篠崎 幸太・立野 卓月・松井 透</p> <p>※第1部、第2部どちらかのみでの参加でも構いません。</p> <p>【内容】 イタチやリスと言われてみなさんは何を連想しますか？ もちろん動物ですよ。実は、これらはコケ植物の名前の一部でもあるのです。このほかにも姿や色、人名、地名などから名前が付けられたコケ植物がたくさんあります。しかし、それらが実際にどのような特徴を持っているのか詳しく知っている人は少ないかと思ひます。そもそも、コケ植物をじっくり観察する機会はほとんど無いですよ…。そこで、今回はコケ植物のおもしろさや魅力について、特徴的な名前の種を中心に、簡単に知っていただけるような入門授業を行います。さらに、野外で実際にコケ植物を近くで見て触って体験できる観察会も企画しています。ぜひご参加ください。</p>					
題目	イタチ、リス、リボン、マキノ、サカワ…全部コケ！ コケ植物の魅力 ～入門編～	講師	下記参照							
<p>第1部：座学（10：30～12：00） 講師：清水 一輝・福嶋 一矢・松井 透 第2部：コケ観察（13：00～14：30） 講師：篠崎 幸太・立野 卓月・松井 透</p> <p>※第1部、第2部どちらかのみでの参加でも構いません。</p> <p>【内容】 イタチやリスと言われてみなさんは何を連想しますか？ もちろん動物ですよ。実は、これらはコケ植物の名前の一部でもあるのです。このほかにも姿や色、人名、地名などから名前が付けられたコケ植物がたくさんあります。しかし、それらが実際にどのような特徴を持っているのか詳しく知っている人は少ないかと思ひます。そもそも、コケ植物をじっくり観察する機会はほとんど無いですよ…。そこで、今回はコケ植物のおもしろさや魅力について、特徴的な名前の種を中心に、簡単に知っていただけるような入門授業を行います。さらに、野外で実際にコケ植物を近くで見て触って体験できる観察会も企画しています。ぜひご参加ください。</p>										
第2回 10月16日 (月)	10:30 ~ 14:30	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">題目</td> <td>DNA を調べてわかってきた植物の分布変遷</td> <td style="width: 20%;">講師</td> <td>瀬尾 明弘</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>【内容】 生物多様性には3つの異なるレベルの多様性が含まれています。それらは生態系の多様性、種多様性、遺伝的多様性です。これらのうち遺伝的多様性は同じ生物種がもつ遺伝子の多様性です。近年、容易に遺伝子レベルの多様性（主にDNAの違い）を調べることができるようになってきました。その結果、同じ植物種で異なるDNAのタイプをもち、タイプごとに地理的にまとまるパターンが明らかになってきました。明らかにされた地理的パターンにもとづいて植物の環境変動にともなう分布変遷が示唆されています。このような分布変遷は自然再生事業などにも大きな影響を与えられられています。</p> <p>本講座では、日本列島でどのように植物が分布を変えてきたかを紹介します。</p> </td> </tr> </table>	題目	DNA を調べてわかってきた植物の分布変遷	講師	瀬尾 明弘	<p>【内容】 生物多様性には3つの異なるレベルの多様性が含まれています。それらは生態系の多様性、種多様性、遺伝的多様性です。これらのうち遺伝的多様性は同じ生物種がもつ遺伝子の多様性です。近年、容易に遺伝子レベルの多様性（主にDNAの違い）を調べることができるようになってきました。その結果、同じ植物種で異なるDNAのタイプをもち、タイプごとに地理的にまとまるパターンが明らかになってきました。明らかにされた地理的パターンにもとづいて植物の環境変動にともなう分布変遷が示唆されています。このような分布変遷は自然再生事業などにも大きな影響を与えられられています。</p> <p>本講座では、日本列島でどのように植物が分布を変えてきたかを紹介します。</p>			
		題目	DNA を調べてわかってきた植物の分布変遷	講師	瀬尾 明弘					
<p>【内容】 生物多様性には3つの異なるレベルの多様性が含まれています。それらは生態系の多様性、種多様性、遺伝的多様性です。これらのうち遺伝的多様性は同じ生物種がもつ遺伝子の多様性です。近年、容易に遺伝子レベルの多様性（主にDNAの違い）を調べることができるようになってきました。その結果、同じ植物種で異なるDNAのタイプをもち、タイプごとに地理的にまとまるパターンが明らかになってきました。明らかにされた地理的パターンにもとづいて植物の環境変動にともなう分布変遷が示唆されています。このような分布変遷は自然再生事業などにも大きな影響を与えられられています。</p> <p>本講座では、日本列島でどのように植物が分布を変えてきたかを紹介します。</p>										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 60%; text-align: center;">閉 講 式 (修了証書授与)</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> </table>		閉 講 式 (修了証書授与)								
	閉 講 式 (修了証書授与)									



高知大学ラジオ番組
『 THE こうちユニバーシティ CLUB 』
～毎週日曜日 休日の朝のひととき
【9時半からの25分間】ぜひお楽しみ下さい。～


THE こうちユニバーシティ CLUB”では、学生、教職員、OB・OG、保護者、そして高知大学の絶大なサポーターである地域の皆様、それぞれの目線で、高知大学が行っている教育、研究、地域貢献、また未来を創造する人材の育成、地域の皆様方との触れ合いについてお伝えします。

HISIX FM 高知 <http://www.fmkochi.com/>

— ご 案 内 —

**高知大学地域連携推進センター、
域学連携推進部門では、いろいろな学習の場を
提供しています。
なんでもお気軽にご相談下さい。**

お問合せ先：高知大学 地域連携推進センター
域学連携推進部門
連絡先：TEL 088-844-8454/FAX 088-844-8556
E-mail：kokaikoza@kochi-u.ac.jp
HP URL：http://www.kochi-coc.jp/


 高知大学
KICS
 KOCHI UNIVERSITY
 INSIDE COMMUNITY SYSTEM
 HP：http://www.kochi-coc.jp/